

# 国宝 史記 秦本紀

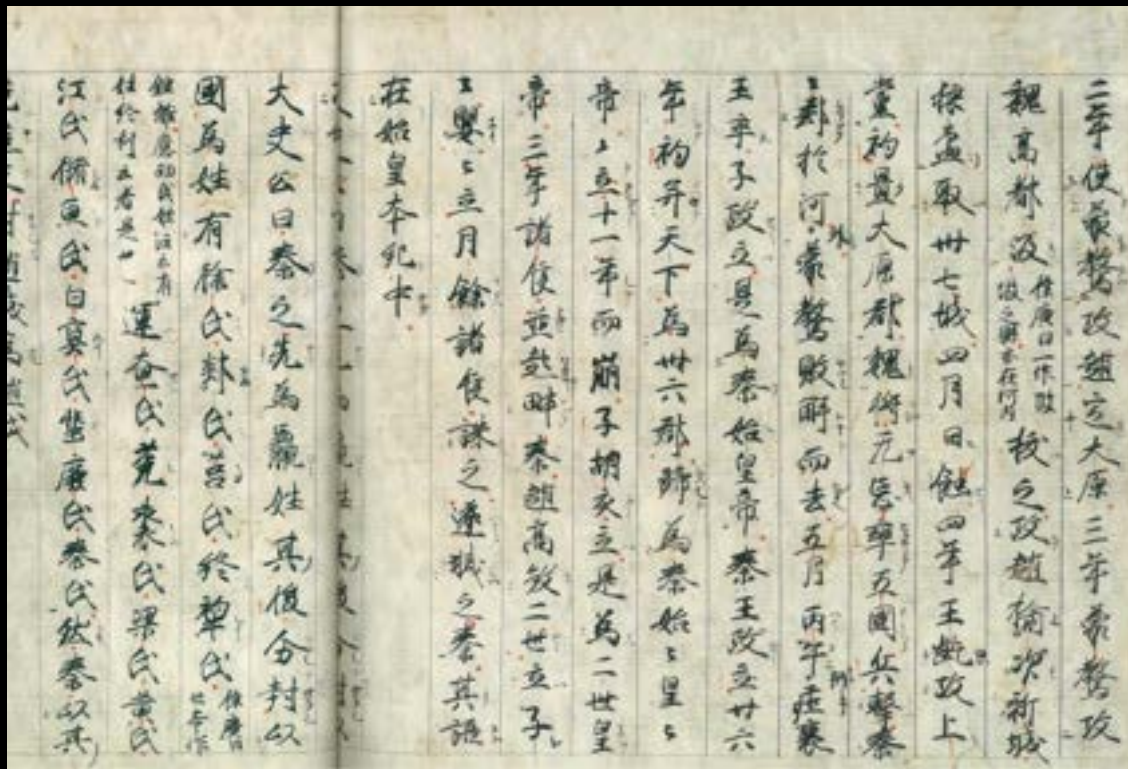
司馬遷撰 紀元前97年

## 教養とステータスのシンボル

伝説時代から前漢まで、約2500年に及ぶ中国の歴史が伝記形式で記されています。本資料が書き写された平安時代、『史記』は天皇が行う儀礼や官僚登用試験などで用いられ、日本の上流階級の生活に深く根付いていました。文字の周りには「ヲコト点」という、朱で書かれた漢文訓読のためのしるしの一種や、読み仮名、送り仮名が確認できます。これらからは中世の日本語の様相や、日本人がどのように漢文を読み、理解して行ったかを知ることができます。

### *Shiji (Historical Records: Annals of Qin),* selected by Sima Qian, 97 BC

From the legendary period to the Former Han (202 BC - 8 AD), *Shiji* covers about 2,500 years of Chinese history in a biographical format. This edition was transcribed in Japan in the 12th century. *Shiji* was used in imperial rites and in examinations for appointing officials. “Wokoto ten symbols” or diacritical marks, which are marks to aid in reading Chinese classics in Japanese, are drawn in red beside Chinese characters with words indicating the pronunciation of the Chinese characters. These enable us to understand aspects of medieval Japanese culture and how Japanese people once read Chinese classics.





国宝 史記秦本紀 司馬遷撰 12世紀書写

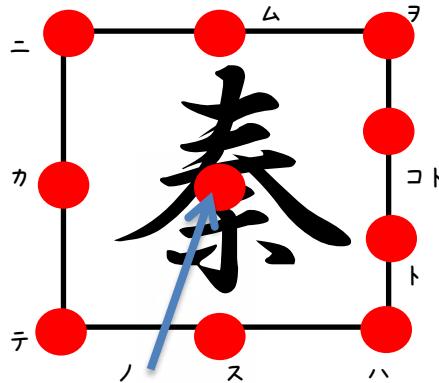
秦の始皇帝、誕生の巻



ヲコト点で読んでみよう

ヲコト点(古紀伝点)の打ち方

ヲコト点は流派によって点を打つ位置が異なります。東洋文庫所蔵の『史記』に用いられているのは「古紀伝点(こきでんてん)」等と呼ばれています。



答え: 子政立つ。是(これ)を秦(しん)の始皇帝(しこうてい)と為す。  
(訳: 王の子である政(せい)が即位した。これが、秦の始皇帝である。)

【どんな本?】  
前漢の司馬遷(しばせん/紀元前145~紀元前86年頃)が執筆した、紀元前25世紀から約2500年間の中国の歴史書です。  
年譜・出来事・制度を分類して記録する「紀伝体(きでんたい)」で書かれた最初の歴史書です。

【紀伝体(きでんたい)って?】  
帝王の年代記の「本紀(ほんぎ)」や重要人物の伝記である「列伝(れつでん)」などから構成されています。

【気づいたかな? ヲコト点】  
よく見てみると、漢字の角や中央に朱色の●点があります。これが、「ヲコト点」です。漢文を読み下ししやすいように、助詞や語尾を補うために書かれました。し点、一两点などの原点です。

Blank lined area for notes.